

採点方法（二次審査及び合計点）

受託予定者の決定に係る採点は下記の算式にて行い、合計点が適正基準点以上で最も高位の方を受託候補者とします。

合計点及び順位点の算出方法

1 二次審査の採点は、下記の順に算出を行います。

i 各審査項目の採点

審査項目点＝審査項目の配点×下表に示す審査員の評価レベルに応じた条率

例) 審査項目配点＝10点、委員の評価レベル＝4の場合

審査項目点＝10×80％＝8点

評価内容	評価レベル	乗率
特に優れている	5	100%
優れている	4	80%
普通	3	60%
多少不十分である	2	40%
不十分である	1	20%
劣っている	0	0%

ii 委員1人の評点

各審査項目点の合計

例) α社におけるA委員の審査項目点が、8点、10点、6点、6点、10点、8点、4点、8点、3点の場合、A委員1人の評点＝8点＋10点＋6点＋6点＋10点＋8点＋4点＋8点＋3点＝63点（委員1人の最大評点＝80点）

iii 合計点（二次審査）の算出

委員1人の評点の合計

例) 各委員におけるα社の評点が、A委員が63点、B委員が60点、C委員が65点、D委員が70点、E委員が58点、F委員が67点、G委員が65点の場合、α社の合計点（二次審査）＝63点＋60点＋65点＋70点＋58点＋67点＋65点＝448点（合計点（二次審査）の最大評点＝560点）

2 合計点の算出方法（高い方が優位）

一次審査（最大評点140点）と二次審査（最大評点560点）の合計により、合計点の算出を行います。（最大700点）

例) α社における一次審査の評点が112点、二次審査の評点が448点の場合、α社の合計点＝112点＋448点＝560点

3 順位点の算出方法（低い方が優位）

i 委員1人の順位点

二次審査における委員1人の評点により、各提案者の順位点の算出を行います。

例) A委員の評点が、α社が63点、β社が65点、γ社が53点、δ社が55点、ε社57点の場合、A委員の順位点は、α社が2位＝2点、β社が1位＝1点、γ社が5位＝5点、δ社が4位＝4点、ε社が3位＝3点

ii 順位点

委員1人の順位点の合計

例) 各委員におけるα社の順位点が、A委員が2点、B委員が2点、C委員が2点、D委員が1点、E委員が1点、F委員が2点、G委員が2点の場合、α社の順位点=2+2+2+1+1+2+2=12点

4 選定方法

i 通常の採点

合計点のうち、最高位の提案者を受託候補者とする。ただし、下記「特例による採点」の基準に合致した場合は、これに示す方法により、受託候補者を選定する。

ii 特定による採点

合計点が最高位の提案者と、順位点が最低位の提案者が一致しない場合（以下「ねじれの対象者」という。）は、ねじれの対象者について、それぞれの委員点の最高点及び最低点を除いた合計点により、最高位となった提案者を受託候補者とする。

例) 2で算出した合計点が、α社が560点、β社が559点、γ社が480点、δ社が496点、ε社が512点で、3-iで算出した順位点が、α社が12点、β社が9点、γ社が35点、δ社が28点、ε社が21点の場合、合計点の最高位がα社、順位点の最低位がβ社となり提案者が一致しない。
⇒下表のとおり、ねじれの対象者において、委員の評点の最高点及び最低点を除いた合計点を算出し、最高位となったβ社が受託候補者となる。

		1次	2次								最終
		客観	A	B	C	D	E	F	G	計	
α社	合計点	112	63	60	65	70	58	67	65	448	560
	順位点	—	2	2	2	1	1	2	2	—	12
β社	合計点	110	65	62	67	65	55	69	66	449	559
	順位点	—	1	1	1	2	2	1	1	—	9
γ社	合計点	100	53	51	55	60	50	56	55	380	480
	順位点	—	5	5	5	5	5	5	5	—	35
δ社	合計点	102	55	53	57	62	52	58	57	394	496
	順位点	—	4	4	4	4	4	4	4	—	28
ε社	合計点	104	57	55	59	64	54	60	59	408	512
	順位点	—	3	3	3	3	3	3	3	—	21



		1次	2次								最終
		客観	A	B	C	D	E	F	G	計	
α社	合計点	112	63	60	65	70	58	67	65	320	432
β社	合計点	110	65	62	67	65	55	69	66	325	435

以 上